

「きつねうどん」と「たぬきそば」

「あなたは、きつねとたぬきと、どちらの方が、いいですか」「そうですね、きつねもたぬきも好きですが、今日はきつねにします」これは動物について話している会話ではありません。では、どこで、何の話をしているのかわかりますか。おそば屋さんで、そばやうどんの注文をしている会話です。きつねもたぬきもそばやうどんの種類です。

皆さんはそばとうどんの違いがわかりますか。そばは少し黒い色で細くて、かたいですが、うどんは白くて、太くて、やわらかいです。きつねはしょうゆとさとうで、甘くにた三角形の油あげをうどんやそばの上にのせた物です（油あげはうすく切ったとうふを、油であげたものです）。

動物のキツネは油あげが大好きだと言われているので、この名前がつけられました。たぬきは天ぷらのあげかすをそばやうどんの上にのせた物です（天ぷらをあげた時に、天ぷらなべの中に残ったものをあげかすといいます）。これは天ぷらのたね（天ぷらの中に、入っているえびや魚や野菜などをぬいたころも（てんぷらの外側の部分）だけという意味です。「たねをぬいた」を短くすると「たねぬき」になり、これがもっと短くなって、「たぬき」と呼ばれているらしいです。

最近、都会では、動物のキツネやタヌキを、あまり見かけません。地方の

やま むら い み おんな
山や村へ行っても、めったに見ることができません。キツネはきれいな女の

ひと か こ は かね か ひと じょうず
人にすがたを変えたり、木の葉をお金に変えたりして、人をだますのが上手

しん ね とくい ね
だと信じられています。タヌキは寝たふりが得意なので、寝たふりをするこ

い すこ ほそ ぎゃくさんかっけい かお
とを「たぬきねいり」と言います。少し細くて、逆三角形の顔のキツネと

まる かお たいしょうてき むかし にほんじん はなし なか で
丸い顔のタヌキとは対照的で、昔から日本人の話の中によく出てきま
す。

かお がた がた
ところで、あなたの顔はキツネ型ですか。それともタヌキ型ですか。あな

なに か しゅくだい わす
たは何かにすがたを変えることができますか。それとも、宿題を忘れたと

じょうず こんど や い
きに、「たぬきねいり」が上手にできますか。今度おそば屋さんへ行ったら、

メニューにたぬきそばやきつねうどんがあるかどうか見てください。